

令和8年度版

北茨城市職員採用パンフレット

「誰もが住みたい
安らぎと活力にあふれるまち
北茨城」



-このまちの未来を創ろう-



令和8年度新規採用職員



北茨城市



北茨城市について

北茨城市は、茨城県の北東端にあり、首都東京まで約180kmの距離に位置します。茨城県天心記念五浦美術館や、漁業歴史資料館「よう・そろー」、中郷温泉「通りゃんせ」など、自然と文化に触れ合える観光都市として発展しつつあります。

活力ある地方都市を目指し、広域的・合理的な土地利用を進めながら、安全な市民生活、快適な生活環境の保持を図るとともに、充実した市民福祉や優れた教育と豊かな文化を享受できるように、調和のとれた開発を促進しています。

北茨城市では、こうしたまちづくり実現のために、市民の視点に立って積極的に行動できる職員を求めています。



市章
昭和31年8月10日制定

「北茨城市」の北の字をデザイン化し、新市建設に向けた市民の固い団結と市の飛躍発展を表徴



市の観光ナビゲーター
あんちゃん



市のイメージキャラクター
こうちゃん

【人材育成方針】

地方自治体を取り巻く社会環境は、少子高齢化、情報化、国際化の急激な進展、住民意識の多様化など大きく変化しています。

複雑・多様化する行政需要に対し、限られた職員数で適切に対応するためには、職員一人ひとりのさらなる資質と能力の向上が不可欠となってきます。

北茨城市では、人材育成こそが組織の最重要課題であるとの認識に立って、「人材」から「人財」へ育成するために全庁的に取り組んでいます。

【目指すべき職員像】

- 北茨城市のまちづくりに、情熱と誇りと郷土愛をもって積極的かつ誠実に取り組む職員
- 複雑化・高度化する行政課題に、的確に対応できる高度な専門知識や技術をもったプロフェッショナルな職員
- 厳しい財政状況の中、住民満足度の向上のために、コスト意識と説明責任をもち、地域経営の視点で行政運営できる職員
- 人権を尊重し、市民と共に地域づくりに取り組む姿勢をもった人間性豊かな職員

先輩職員の仕事紹介

【令和6年度採用】 一般事務職
財政課 財政係 主幹

現在の仕事の内容

主な業務は、年度ごとの「当初予算」やそれぞれの担当課の状況に合わせた「補正予算」の編成、国から配分される「地方交付税」の算定業務です。数字を通じて市政を支え、健全で持続可能な行政の財政運営に努めています。

仕事をしていて感じていること

適切な予算編成には、他課の現状や課題への深い理解が必要不可欠です。各部署との入念な意見交換や聞き取りを重ねる中で、信頼関係を築きながら柔軟に予算を配分していく「調整力」や「コミュニケーションスキル」の重要性を実感しています。日々の業務では、先輩方から業務スキルや財務知識を学び、少しでも行政に貢献できるように励んでいます。

受験生へ一言

市役所には多彩な部署があり、働く中で日々たくさんの学びがあります。自分の得意を活かせるのはもちろん、新しい自分の一面に気づける可能性に満ちた場所です。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



【令和7年度採用】 一般事務職
税務課 市民税係 主事

現在の仕事の内容

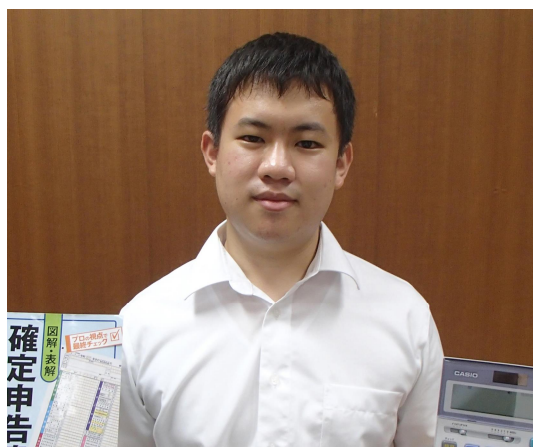
主に軽自動車税と市・県民税についての税額決定から通知までの賦課業務と、窓口での証明書発行や電話対応、申告相談などを行っています。

仕事をしていて感じていること

責任が大きい仕事なので、日々緊張感を持って業務を行っています。税の制度は複雑で勉強の毎日ですが、知っておくと自分のためになることがたくさんあります。市民の皆様からいただくお問い合わせや相談が経験となり、自身の成長につながるのでやりがいのある仕事だと感じています。

受験生へ一言

はじめは覚えることも多くで大変ですが、幅広い分野の仕事に携われることは楽しく、日々が充実しています。とてもやりがいを感じる仕事なので、皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



【令和7年度採用】 一般事務職
会計課 出納係 主事

現在の仕事の内容

窓口での納付の受け取りや各課から提出された収入・支出に関する書類の審査を行っています。また、収入の仕分けや審査後の支出書類を整理し金融機関への支払い依頼を行っています。

仕事をしていて感じていること

会計課の仕事は規則に沿って正確に出納を行わなければならないため、日々学び、知識・理解の向上に努めていくことが大切だと感じています。配属当初は右も左も分からず不安でしたが、経験豊富な先輩方のおかげで少しずつ知識が増え、今ではやりがいを感じています。

受験生へ一言

市役所での仕事は課の業務以外にも、様々なイベントや行事参加を通して、初めて知ること、学ぶことが沢山あり、新鮮でやりがいのあるものです。就職活動を通して壁にぶつかることもあるかと思いますが、それらはきっと自分を成長させてくれるチャンスだと思います。一緒に働ける日を楽しみにしております。



【令和4年度採用】 消防職
消防署 警防救助係 消防副士長

現在の仕事の内容

火災現場での「消火活動」、「救急活動」や「救助活動」をはじめ、災害を未然に防ぐ「予防業務」、市内の地理や水利の現状把握を行う「警防調査」などを行っています。また、様々な災害に対応出来るよう現場を想定した訓練を行っています。

仕事をしていて感じていること

消防の業務すべてが人の命を守ることに繋がるため、とてもやりがいを感じています。また、災害現場では、常に危険と隣り合わせであり、その中で迅速で適切な判断が求められるため日々自己研鑽に励むことが必要だと感じます。

受験生へ一言

消防の仕事は、市民の安心・安全な日常生活を守るには必要不可欠な仕事であり、仲間と協力しながら成長出来る、魅力ある仕事だと思います。人の命を救いたいという気持ちがあれば大丈夫です。採用試験まで試験勉強・体力錬成ともに悔いが残らないよう頑張ってください。



【勤務条件】

●初任給(令和8年4月1日現在)

試験区分	右に掲げる職以外	消防職
大学卒	232,000 円	259,600 円
短大卒	216,500 円	244,300 円
高校卒	200,300 円	225,600 円

※給与改定等により変更する場合があります。

上記は新卒者のモデルケースであり、各人の職務経験、学歴等により金額が加算される場合があります。

1年に1回、昇給の機会があります。

●手当

期末・勤勉手当(賞与)は、6月、12月の年2回支給(令和7年度実績 4.65月)

その他、地域手当、各人の状況により、通勤手当、住居手当、扶養手当等を支給

●服務

勤務時間	午前8時30分～午後5時15分
休日	土曜日・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
休暇	年次有給休暇(20日。ただし、1年目は15日)、夏季休暇6日 その他、療養休暇、特別休暇(結婚、子の看護、忌引など)
その他	育児休業、介護休暇

※勤務時間、休日については、配属先により異なる場合があります。

【採用試験実施状況】

試験区分	令和7年度		令和6年度		令和5年度	
	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数
一般事務職	26	5	19	5	28	4
一般行政職(障がい者)	1	0	1	0	0	0
土木職	1	0	0	0	1	0
建築職	0	0	0	0	1	1
社会福祉士	4	1	0	0		
保育士			6	2		
管理栄養士	2	1	4	0	4	0
主任介護支援専門員			2	1		
保健師					3	2
消防職	6	2	6	2	6	2
合計	40	9	38	10	43	9

北茨城市人事課

〒319-1592 茨城県北茨城市磯原町磯原 1630

TEL:0293-43-1111(内線 222、223) FAX:0293-42-7308